

「医療・保健・福祉・市民の交流の場」
大村市在宅ケアセミナーだより

第126号 平成28年5月 発行元：〒856-0820 長崎県大村市協和町779
(一社)大村市医師会 大村市在宅ケアセミナー広報部 TEL:0957-54-0151
ホームページ：<http://www.nagasaki.med.or.jp/oomura/caresemi/index.html>

平成27年度メインテーマ 『 真 の 包 括 ケ ア を 求 め て 』
～ 次 世 代 と の か か わ り ～

第143回 大村市在宅ケアセミナーご案内

日 時 平成28年5月19日(木) 18:45～

場 所 大村市コミュニティセンター大会議室

内 容 平成28年度 大村市在宅ケアセミナー 総 会

- 平成27年度 事業報告・決算報告について
- 平成28年度 新役員・幹事について
- 平成28年度 事業計画(案)について
- 平成28年度 予算(案)について

講 演 緊急時にも安心できる対応を目指して～ツールを活用した多職種連携～

- ① 『連携ノート』一部改訂について 連携ノート検討委員長 岡浩之先生
- ② 『救急医療情報キット』の配布状況について 大村市地域包括支援センター
- ③ 救急車要請時の対応について グループホームあんのん 管理者 道崎人美様
- ④ 『連携ノート』と『救急医療情報キット』について 大村消防署 救急隊長 川合雅也様

【連携ノート(一部改訂)についてのお願い】

連携ノートの運用を開始して5年が経過し、介護サービスでの家族、他職種への情報提供、多職種間(介護系機関と医療機関)との双方向性の情報伝達、及び情報共有にご活用頂いておりますが、特に医療機関におきまして、「必要な情報が確認しづらい」、「毎回の確認・記載が必要か?」などのご意見を頂いておりました。

そこで今回、連携ノートの運用につきまして一部改訂を行います。

今回、情報交換シートと、新たに連携ノートの表紙も一新致しました。

大村市独自の連携ノートを、今後もより一層多職種連携のための有効なツールとして運用させて頂くため、皆さま方のご理解とご協力を何卒宜しくお願い申し上げます。



第 142 回 大村市在宅ケアセミナー 開催報告



日時 平成28年3月17日(木) 18:45～
場所 大村市民会館 3階大会議室

内容 『大村市における地域包括ケアシステムの取り組み』
－医療・介護を軸としたまちづくり－

講師 大村市医師会副会長 地域包括ケアシステム推進室長
山下直宏 先生

参加人数 97名(当日、加入 12名)

在宅ケアセミナー 質問 & 感想

- 1日でも長く在宅での生活を希望される方々の為にチーム全体で関わっていく事がいかに重要であるか又、需要に対して在宅に関わる人材不足も今後問題となってくるので今から育成していく必要がある。各専門職で協力し合い取り組んでいける在宅ケアを作りたい。
- 山下先生の講義よくわかりました。高齢化社会と自助についても市民一人ひとりが考えられるよう講演会を企画して下さい。
- 在宅医療サポートセンターの役割について何回か説明を受けていますが、どのように利用していいか、いまいち分からないので例題?事例などで説明してもらえるとわかりやすいと思います。
- 大変わかりやすく貴重な内容を勉強することができました。ありがとうございました。連携ノートは素晴らしいツールなのでさらに普及するよう働きかけたいと思います。(病院や介護施設に、まず持参することから始めてもよいと思います。)
- 自分の業務をもっと責任を持ってみんなと協力しながら頑張らないといけないと再確認しました。大変勉強、力になりました。ありがとうございました。連携ノート、少し薄くならないでしょうか?持ち運びにくいと思います。
- 初めてのセミナーでした。大変わかりやすく勉強になりました。今後は認知症について、セミナーを開いていただければ幸いです。スライドショーの文字が小さ過ぎて見づらかった!!
- 現在大村市内には緩和ケア病棟が南野病院のみだと思いますが今後大村市病とかの病棟開設は可能なのでしょうか?ぜひ市民のための病院として大村市病さんに取り組んでいただければと思います?



年会費の納金を忘れずにお願いします

セミナー受講の際は、受付で必ず提示を お願いいたします。
(平成27年度会員381名)

～ホームページにてセミナー便りを掲載して います。
便りの郵送不要の方は、ご連絡ください。～

